

# 株式会社 千葉ヤクルト工場 ●千葉県四街道市

## 生産プロセス用冷却水蓄熱システムの増強で、ピーク電力削減を達成

【贈呈理由】 プロセス冷却設備リニューアルにおける氷蓄熱システムの採用



千葉ヤクルト工場

株式会社千葉ヤクルト工場は1969年の設立以来、「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」という企業理念の下、地域社会とともに発展する企業を目指している。当工場では「ヤクルト」「ヤクルト400LT」を1日110万本生産し、関東・甲信越地方へ出荷している。

工場では原料液・原料水の冷却のため

生産プロセス用冷却水蓄熱システムにより製造していたが、昨今の生産量増加にともない冷却水需要も増加した。その結果、蓄熱システムの容量不足から昼間の冷凍機の追い掛け運転によるピーク電力の増大が問題となった。

この解決に向け、09年8月に新エネルギー棟の建設に着手。冷凍能力と蓄熱槽容量を増強した新しい生産プロセス用冷

却水蓄熱システムを導入し、10年11月に完成した。

この結果、冷却水を夜間2台の冷凍機稼働で製造可能になり、冷凍機の昼間の追い掛け運転をなくすことでピーク電力削減を達成した。

今後も徹底した品質管理とあわせて、効率的なエネルギーの活用に積極的に取り組んでいく方針である。

却水蓄熱システムを導入し、10年11月に完成した。

この結果、冷却水を夜間2台の冷凍機稼働で製造可能になり、冷凍機の昼間の追い掛け運転をなくすことでピーク電力削減を達成した。

今後も徹底した品質管理とあわせて、効率的なエネルギーの活用に積極的に取り組んでいく方針である。

### 千葉ヤクルト工場

所在地:千葉県四街道市和田166

建築設計:株米山設計事務所(工場棟)  
(株日本設計(エネルギー棟))

建築施工:鹿島・東急JV

蓄熱設備設計:菱熱工業(株)

蓄熱設備施工:菱熱工業(株)

延床面積:4,117㎡(エネルギー棟382㎡を含む)

竣工:2010年(更新)

#### ●蓄熱設備概要

生産プロセス用冷却水蓄熱システム 熱源機:水冷ブ  
ラインチラー 180kW×1台・190kW×1台[以上、  
東芝キャリア] 蓄熱槽:1,612,775kcal/H(冷水槽)